コーポレートメンバー

太陽工業株式会社

太陽工業（株）
国土環境エンジニアリングカンパニー
技術部　　石田　正利

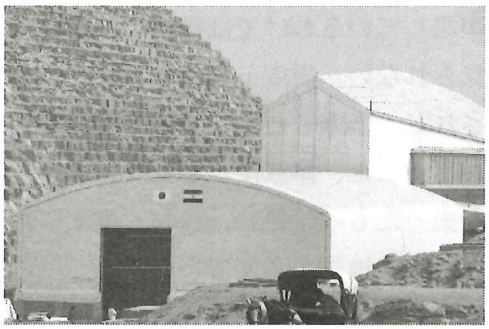
東日本大震災で被災された皆様に対して心からお見舞い申し上げます。

弊社は東京ドームに代表される膜面構造物の設計と加工，施工を主力事業としている会社です。

「膜」（メンブレン）という軽量で自在な材料を用いてこれまでに多彩な構造物を手掛け，健やかな生活を育むことをお手伝いしてまいりました。

さらに、ハードだけの「膜」を超えた，新しい価値の創造をめざして「テント：膜」から「ＭａｋＭａｘ」への転換をはかり、フレキシブルな膜材を用いて快適な空間，景観をデザインプロデュースし演出してまいりました。

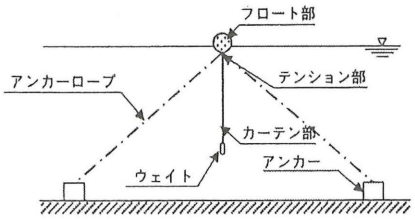
国土環境エンジニアリングカンパニーは快適空間の創造を人間にとっての空間だけにとどめることなく，私たちが生活する国土の環境にとっての快適空間とは何か？を地球規模で追求し創造することを目的として活動しております。



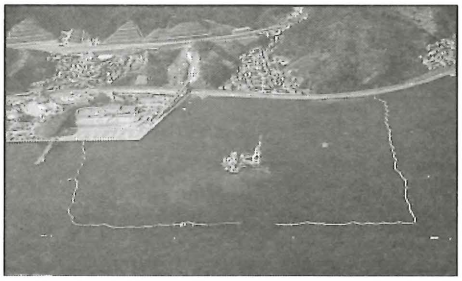
上：FIFA W 杯 Durban Stadium（南アフリカ）
下：クフ王ピラミッド発掘作業用上屋(エジプト)

「汚濁拡散防止膜;シルトプロテクター」

汚濁拡散防止膜は海洋工事における埋め立て，浚渫，地盤改良工事等に伴って発生する濁りが工事区域外に拡散するのを防止するため，工事区域内外の海域を遮断するように敷設されます。汚濁防止膜「シルトプロテクター」は，海洋工事だけでなく河川工事により拡散するヘドロやシルト，そして工場からの汚濁水など人々の生活環境，自然環境を脅かすものから環境を保全する目的でご活用しいただいております。



敷設断面図



シルトプロテクター

「廃棄物最終処分場遮水工と海面処分場への取り組み」

環境基準の厳しいアメリカでは廃棄物最終処分場の遮水シートの90%以上は，高密度ポリエチレンが使用されています。「ガンデルライニングシステム」は，ＧＳＥ社(米国)が高密度ポリエチレンシートの生産から設計，施工までを高い技術力でカバーし世界で最も実績のあるライニングシステムです。弊社は，「ガンデルライニングシステム」を導入し日本国内で数多くの実績をつけてまいりました。

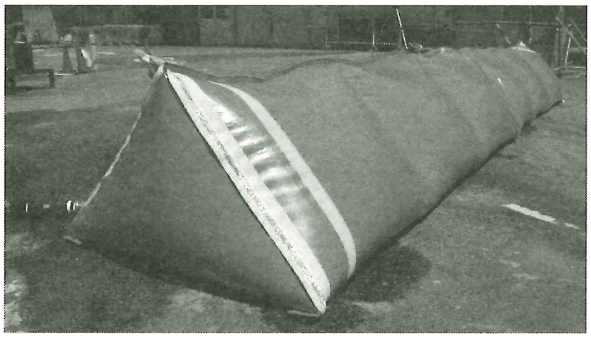
また海面処分場においてはその施工条件から遮水シートは“海水に沈む性能“を求められます。このため従来は塩ビシート(PVC)の使用実績が多くありました。弊社は長期間化学的に安定し，高強度であると同時に海水に沈むポリエチレンシート（LLDPE)「アドバンスシート」を開発し使用して頂いております。

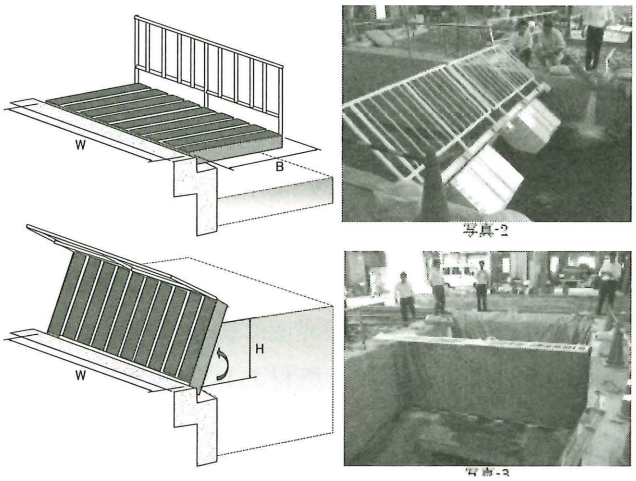
海面処分場遮水工への取り組み

「モバイルレビー」

短時間に局地的に発生する集中豪雨（ゲリラ豪雨）が頻繁に発生しています。
土のうに代わる新しい防災製品としての三角水嚢や据付型で水位の変化に合わせて自立・回転可動する堤防の開発など河川堤防を越水から守り，河川周辺で生活を営む人々の生命と財産を守るための可搬式堤防（モバイルレビー）の技術開発を行っています。

太陽工業は国土保全，防災，環境保全に役立つジオシンセティックス製品群を様々な方面に提供する事で，お客様に高い満足を得ていただくとともに世の中の役に立つ集団でありつづけたいと願っています。
今後ともＩＧＳ日本支部の会員の皆様方からのより一層のご指導をお願い申し上げます。





モバイルレビー技術開発への取り組み

写真上:三角水のう　写真下:自立・回転可動式堤防